

2016年9月17日 荒船山 メンバー：F、F妹、O

内山峠側からトモ岩への登山道が通行止めのため、荒船不動尊から登る。駐車場に着いた時には、他の車はなくどうやら一番乗りらしい。ゆっくりとペースを整えながら登る。笹の枯れた枝にくもの巣が張られ、そこに朝露がつきその様な枝が五万とありその風景が幻想的。

みんなで朝露についたくもの巣のマクロ撮影をして遊ぶ。そうこうしているうちに、星尾峠に出る。星尾峠からは眺望が開ける。星尾峠を少し過ぎたところのぬかるみの中に人の手のような足跡を見つける。始めは誰かが手をついたのかとおもったが、不自然だ。もしかした

ら、熊?? まあそのまま進む。経塚山との分岐からは、平らな気持ちが良いハイキングコースのような道に出る。登りはじめからずっと樹林の中なので暑くも無く、日に焼けることもなく気持ちが良い。途中祠や、山の上なのに川が流れているところなど観光しながら1時間かけトモ岩に出る。ここは、何人も人が崖から落ちているとのこと。自分もそのひとりとならないよう崖のふちには近寄らない。それにしてもこちらの山様は、どことなくぼこぼこして不思議な感じ。妙義山、浅間山、石尊山も見える。すこし曇っているのが残念。

ここにきて初めて別の登山客と会う。聞いてみると埼玉からとのこと。

経塚山分岐に行くまでにだんだん人が増えてきて4, 5パーティーに会う。

経塚山の最後の登りは急だ。山頂は祠があり、景観は八ヶ岳の裏側くらいしか見えない。そうそう、トモ岩と経塚分岐の間にも来る時にみつけた様な大きな足跡を見つける。写真に収めてみる。

帰ったら調べてみることにする。帰りは、階段やぬれた土で滑って転ばぬよう気をつけて下山する。駐車場は、自分たち以外、10台に増えていた。結構簡単に登れるので人気のようだ。

コースタイム 荒船不動尊 7:35 星尾峠 8:15 経塚山分岐 8:30 トモ岩 9:30 経塚山
10:25 発 10:55 分岐 11:05 荒船不動尊 12:00